

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務
業 務 概 要	交通実態調査 1式 渋滞要因分析 1式 交通需要検討 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 鹿児島国道事務所長 瀬戸 祐介 鹿児島市浜町2-5
契 約 年 月 日	令和 8年 4月23日
契 約 業 者 名	令和8年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務建設環境研究所・ケー・シ
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区東池袋2-23-2
契 約 金 額	25,751,000円(税込み)
予 定 価 格	25,751,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	鹿児島国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 4月24日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 2月26日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和8年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務
2. 履行場所 鹿児島国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都豊島区東池袋2丁目23番2号  
会社名：令和8年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務  
建設環境研究所・ケー・シー・エス設計共同体  
(代表者) 株式会社建設環境研究所  
電 話：03-3988-1818
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、鹿児島国道事務所管内における主要渋滞箇所について、最新のプローブデータ等を用いて、主要渋滞箇所の基礎データ更新を実施するとともに、渋滞要因の分析を行い、交通需要について検討を行うものである。
  - 2) 業務の内容  
本業務は、交通実態調査 1式、渋滞要因分析 1式、交通需要検討 1式、報告書作成 1式、を行うものである。
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を36者が入手(ダウンロード)し、7者から参加表明書及び技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び鹿児島都市圏における効果的な対策立案(ピンポイント対策・TDM施策)に関する留意点に係る技術力を備えていると判断される。  
特に評価テーマの「効果的な対策立案(ピンポイント対策・TDM施策)に関する留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、提案を裏付ける業務実績が十分に示され、また、関連施策・関係機関との連携について提案がされていた点を踏まえ、最も優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
鹿児島国道事務所 計画課長